

平成 25 年度「水・土壌環境保全活動功労者表彰」

羽生田岳昭

平成 25 年 12 月、川井浩史先生（神戸大学自然科学系先端融合研究環内海域環境教育研究センター長・教授）が平成 25 年度「水・土壌環境保全活動功労者表彰」を受賞されました。この賞は地域における河川等の水質浄化、生活排水対策等の普及啓発、水生生物の調査などを通じ、水・土壌環境の保全に関し顕著な功績のあった団体及び個人に対し、環境省水・大気環境局長がその功績を讃え表彰するものであり、平成 18 年度より表彰が行われています。

川井先生の主な功績としては、長年に渡り、神戸市の環境影響評価制度における第三者機関である「神戸市環境影響評価審査会」の委員（平成 13 年～）として、主に水環境及び海洋生態学の分野を中心に、環境影響評価制度の対象事業の審査、事後調査、環境影響評価制度の見直し等について、環境・生態系保全に関する深い理解と幅広い学識を基に、有益かつ先見の提言を行ってきた点が挙げられています。実際、川井先生の

提言は、ポートアイランドにおける緩傾斜護岸や神戸空港における人工海浜の整備に活用され、成果が報告されています。この他にも尼崎湾内における環境修復プロジェクト、ナホトカ号重油流出事故の影響調査、モニタリングサイト 1000 など環境保全に関する多くの活動を行ってこられています。こうした活動には、長年に渡り日本国内はもちろん世界各地で精力的に調査や採集を行ってこられた経験が生かされていると思われ、そうした経験を社会に還元すべきだという先生の意味が感じられます。また、委員としての提言に留まらず、現在でも必要とあれば自らタンクを背負って潜られている姿勢に感銘を受けることが多々あります。

川井先生の活動範囲の大きさは近年も変わっておらず、ますます広がっているかのように感じるほどです。様々な方面での今後の更なるご活躍を心より期待しております。

（神戸大学）

2014 年度藻類談話会のお知らせ

「藻類談話会」は藻類を研究材料とする幅広い分野の研究者の集まりで、西日本を中心に講演会や研究交流を行っています。これまでの談話会の講演内容は、藻類談話会ホームページ (<http://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/danwakai/index.html>) でご覧いただけます。今年度は以下の講演を企画しています。ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時：2014 年 11 月 15 日（土）13:00-17:00

場所：京都大学大学院人間・環境学研究科棟 地階 B23 大講義室（京都市左京区吉田二本松町）

講演予定（敬称略）

寺内真（北大院・環境科学）：褐藻類の細胞外マトリクスの微細構造とその機能について

石井健一郎（京大院・地球環境学）：珪藻類の休眠期細胞について（仮題）

北山太樹（国立科学博物館・植物研究部）：海藻標本からよみとる植物学黎明史

福田裕章（㈱デンソー・基礎研究所）：微細藻類によるバイオ燃料生産の取り組み

参加費：300 円。談話会終了後、会場近辺で懇親会を行います（会費：一般 4,000 円、学生 2,000 円）。談話会および懇親会の参加希望者は 11 月 5 日（水）までに電子メールかファックスで下記の宛先へお申し込みください（当日参加も可）。詳細につきましては、申し込まれた方に後日ご連絡いたします。

会場への交通：京都市営バス 31 系統、65 系統、201 系統、206 系統「京大正門前」下車、徒歩約 5 分。京阪電車「出町柳」駅から東へ徒歩約 20 分。交通アクセス・キャンパスマップ (<http://www.h.kyoto-u.ac.jp/access>) にも掲載されています。

参加申込み・問い合わせ先

京都大学大学院人間・環境学研究科 幡野恭子
〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
FAX: 075-753-2957
e-mail: sourui_danwakai@yahoo.co.jp